

町営住宅の入居者募集

- 募集期間 2月8日(火)～16日(水)
- 募集団地
日野町大字内池152番地／第2内池団地／
昭和63年築(PC造3階建)／3DK／1戸
- 入居資格
 - ◆現在持家がなく住宅に困窮し、次のすべてに該当する方
 - ①日野町内に住所または勤務地があること(概ね3か月以上)②税・公共料金等に滞納がないこと(町県民税・国民健康保険税・水道料金・保育料など)③現在同居親族がある、または同居しようとする親族(婚約者を含む)があること(老年者、身体障がい者等の方については単身であっても認められる場合があります)④暴力団員でないこと⑤1か月あたりの収入が定められた基準以下であること⑥現に住宅に困窮されている方
- 月額家賃
入居者の収入および住宅の諸条件により決定されます。

◆問い合わせ先 建設計画課 都市計画担当
☎②6567 有線⑤7763

祝100歳

おめでとうございます

安井 てるさん(増田)

▶写真中央が安井てるさん



1月3日、増田の安井てるさんが100歳のお誕生日をお迎えになりました。同月6日に、町長をはじめ関係者がお祝いに伺いましたところ、元気な笑顔でお出迎えてくださいました。

明治44年生まれのお安井さんは、詩吟やゲートボールなどさまざまな分野に興味を持っておられ、地域行事にも積極的に参加をされてきました。

すべてのことに対し「感謝の気持ち」を持ち、「おかげさまで」という気持ちをもち続けることが大切とお話いただきました。

明るく優しい安井さん。100歳、おめでとうございます。

お体を大切に、いつまでもお元気でいてください。

感雑向綿

日野町長 藤澤直広

日野町の新年の幕開けは、真つ白な雪景色が始まりました。雪化粧をした綿向山は、美しく、凛々しく、みんなを励ましています。誰もが「今年もがんばろう」

と決意を新たに、「今年こそ良い年になるように」と願っています。21世紀がスタートして10年、本心に、誰もが幸せになる社会を築きたいものです。

今、閉塞感が漂う一方で「何かしなければ」「何かできることはないのか」という思いも広がっています。そのひとつの表れが「タイガーマスク運動」が起こりました。明るいニュースに心が和みます。子どもの頃「ルール無用の悪党に正義のパンチをぶちかませ、ゆけ、ゆけ、タイガー、タイガーマスク」と歌い夢中になったことを思い出します。日野町でもお米を30年間も届けていただいている方をはじめ、毎年たくさんの方や団体の皆さんに善意をいただいています。こうした善意が広がるとともに今年こそ温かい社会を

実現しなければなりません。そのため、「ルール無用」の社会を変えなければなりません。

かつて、「郵便局を民営化すれば良くなる」と叫ばれました。「小泉チルドレン」が生まれました。2年前「政権交代すれば変わる」と叫ばれました。「小沢ガールズ」が生まれました。しかし、国民生活は厳しくなるばかりです。今また「法人税を下げれば良くなる」だとか「TPP(環太平洋経済連携協定)に参加すれば良くなる」だとか…。短絡的な発想から脱却し、真に「国民の生活が第一」の政治を実現しなければなりません。

今、政治が混迷し展望が見えにくくなっています。国民が求める真のチェンジ実現への模索のはじまりであり、生みの苦しみの時なのではないでしょうか。4月は「政権交代」後をはじめの統一地方選挙です。古い呪縛から解放たれて、新しい時代を切り開くために国民の意思を「正義のパンチ」として示す絶好のチャンスです。温かい社会そして「自治の力で輝くまち」をめざし、力を合わせましょう。